



### 冬が開けて本格的な観光シーズンへ メルヘン街道(国道299号) 開通式

4月17日、茅野市と佐久穂町、小海町を結ぶ国道299号(通称:メルヘン街道)の開通式が麦草峠(標高2,127m)で行われ、冬季通行止めとなっていた区間(茅野市千駄刈~小海町千代里)が開通されました。

当日は、3市町村の行政・観光関係者ら約60人のほかに、中央保育園、小海町小海保育園、佐久穂町八千穂保育園の年長児約60人が参加しました。

開通式は今回で38回目の開催となり、テープカットは、来賓、3市町村の園児とゆるキャラ達で行い、みんなで開通の瞬間を喜び合いました。

その後、園児達を載せたバス3台が茅野市側から佐久穂町側に向けて開通走行を行い、周りの参列者が手を振ってお祝いしました。



### 中央大生が交流人口・関係人口拡大事業を提案

3月17日、市役所で、東京都の中央大生4人が市からアクセスの良い東京都多摩地域からの関係人口増加を目指す事業案について、市長らに提案発表を行いました。

事業案では、JR八王子駅から特急あずさで約1時間半程の立地の良さと平日に1泊2日の小旅行を楽しみたい学生のニーズに着目し、旅行時に草刈りなどの短時間アルバイトをすることで特典を受け取られるような仕組みを提案しました。これにより、旅行の出費を抑えつつ、地域住民と関わり合える場を創出できるとし、市長らの関心を寄せました。



### 諏訪地域で就職を考える方を対象に 諏訪地域 合同就職説明会

3月14日、茅野市民館で、諏訪地域に拠点を置く企業が一堂に集まる合同就職説明会が開催されました。

今年は2月に引き続き、2回目の開催となっており、当日は、諏訪地域に拠点を置く企業を中心として約132社が出展し、77人の就活生が来場しました。

今回、就活がまだ先の学生や高校生も参加可能となっており、参加者は、各社が設けるブースを周りながら、企業側の担当者から直接話を聞くことができるため、学生と企業にとっての貴重な出会いの場となりました。



### 緑ある公共施設を目指して 公共施設緑化木の配布

4月11日、茅野市運動公園で、緑ある公共施設の普及を目指す目的で、緑化木の配布が行われました。

この事業は、緑の募金を活用し行われており、配布された緑化木は、各種サクラ、ドウダンツツジ、各種もみじやアジサイを含めた苗木等31種320本となっており、区・自治会・市関連施設など19団体に配布されました。

受け取りに来た方からは、緑化木で「景観が良くなればいい」や「きれいな木や花をみんなが眺められればいいなと思う」などのコメントをいただきました。



### 安全かつ快適に利用してもらうために 運動公園総合体育館の改修完了

4月2日、令和7年3月末に天井部分やトイレの改修などが完了した運動公園総合体育館を、今井敦市長らが視察しました。

今回、完了した改修工事は、メイン体育館の照明のLED化、天井の落下防止措置、トイレの洋式化等の改修となります。天井の落下防止措置は、災害の際に救援物資の集積拠点として利用することを見据えた、重要な改修となります。また、照明を水銀灯からLEDに交換したことで、照度を保ちつつ省エネ化を実現しました。



### 交通安全事故防止等を目的として トヨタ販売店2社による 交通安全啓発冊子贈呈式

4月16日、交通安全事故防止等を目的として、長野トヨタ自動車(長野市)、NPTトヨタ信州(松本市)から交通安全啓発冊子が贈呈されました。市内小学1年生、市内全保育園児・幼稚園児、免許更新等を行う高齢者が対象で、贈呈式では、代表して永明小学校の1年生が受け取りました。

贈呈品の内訳は、園児向け交通安全絵本「おまつりにいこう」2,192冊、小学生向け啓発冊子「うんこ交通安全ドリル 歩行者編」・「うんこ交通安全ドリル 自転車編」各408冊、高齢ドライバー交通安全ガイド300冊となっています。

贈呈式に訪れた長野トヨタ自動車の齋藤秀夫副社長、およびNPTトヨタ信州の日高雅之社長は、ドリルを保護者と一緒に読み、楽しく学んでほしいと呼びかけました。

